

# 区最年少スポーツ推進委員に質問!

**回答者** 高田地区スポーツ推進委員 工藤 めぐ美さん

▶ 第31期港北区スポーツ推進委員155名で最年少の工藤さんは委嘱当時(平成29年4月1日)、若干24歳でした!

Q1 スポ進になる前に、スポ進と関わりはありましたか?

A1 1度だけ駅伝の練習のお手伝いをした事があるだけで、他は全く関わりがなかったです。

Q2 スポ進になった経緯は?

A2 町内会長さんから声をかけられた時、スポ進に知り合いの人がいて、活動内容を聞いた時、自分のやってきたチームで競技する経験を生かせると思ったので引き受けました。

Q3 ご自身のスポーツ経験は?

A3 小学校から中学校までは軟式野球、高校からは硬式野球。

Q4 高田地区のスポ進さんとはどんな雰囲気です活動していますか?

A4 定例会、イベントなど、みんな仲良く楽しくやっています。

Q5 スポ進をやってみての感想は?

A5 スポ進をやって、1年目に横浜シーサイドトライアスロンの動員に行き、初めてトライアスロンの大会を近くで見て、選手の人達が一生懸命ゴールを目指しているのを見て感動しました。それから、広報委員について。知らない間に高田地区の広報委員になっていて、何も分からず広報の会議に出て、最初はドキドキしていたけど、各地区の広報委員の方、区役所の方々が凄く優しくって良かったです!

Q6 スポーツ推進委員の役割、職務とはなんだと思いますか?

A6 スポーツ推進委員は、地域の人達が日常生活の中でスポーツを楽しむ事が出来る様に協力するもので、スポーツを通して絆を深める役割を担っているものと思っています。

Q7 スポーツ推進委員として今後も活動していくうえでの抱負(やってみたいこと)。

A7 地域の人達が楽しかった!また参加したいと思ってくれる様に、活動したいです。

高田地区でのグラウンドゴルフ大会開催風景



たかたんによる始球式!



## ペタンク

スポーツ推進委員の活動を超えて

菊名地区スポーツ推進委員 飯塚 まち子

ペタンクはフランス発祥のスポーツです。あらゆる地面の上で行うことができます。投げられた目標球に向かって金属製のボールを投げ合い、いかに相手より近く寄せるかで得点を競うスポーツです。ボールを転がすことができれば老若男女がいつでもどこでも楽しめます。余暇を充実させる最適なスポーツと言えます。

私は親睦、健康を目的とした大豆戸町内会ペタンク同好会に入り月2回、2時間の練習をはじめペタンクに興味を持ちました。上手になりたいと思い仲間数人で横浜市ペタンクブル連盟に参加し、新しい仲間を加えポヌール横浜というクラブを設立しました。仲間には全国大会に出場した先輩たちがいて、恵まれた環境の中で練習しています。そして平成30年10月日本選手権に、神奈川県代表で出場し全国で9位になりました。今年も全国大会出場を目標に毎日練習に励みます。



本人写真中央

## クラブの紹介

ポヌール横浜ペタンククラブについて

ポヌール横浜代表 飯塚 明

皆様、はじめまして。私たちポヌール横浜ペタンククラブは、大豆戸町及び近隣の区のペタンク愛好者が集まったクラブで、平成27年2月に結成されました。

メンバー構成は40代から70代の18名です。仲間には、県代表で日本選手権に出場した方々もおります。

クラブは県や市内の大会はもちろん近隣の大会にも積極的に参加し、地元の人達との交流を盛んに行っております。練習は毎週土曜日(9時~16時)大倉山の太尾南公園で行い技術力アップを目標に頑張っています。

指導して頂いている方は、日本でペタンク普及に尽力した山本久男氏(公益社団法人 日本ペタンク・ブル連盟 監事)です。少しでも興味のある方、体験してみませんか? 私達トントンお付き合いいたします。

連絡先 045-433-6926

ポヌール横浜代表 飯塚 明

今後の開催予定イベント情報 詳しくは事務局までお問合せください。

### 港北区スポーツシンポジウム

●開催日時/平成31年2月23日(土)13:30~16:10 ●会場/港北公会堂

●内容/今泉 清氏(元ラグビー日本代表)による講演会ほか

### 港北区制80周年記念 第32回 港北区グラウンドゴルフ大会

●開催日時/平成31年3月3日(日) ※荒天時17日

●会場/鶴見川樽町公園



第63号

港北区スポーツ推進委員 連絡協議会 広報誌

# 活き生き スポ進

KOHOKU

平成31年1月 発行  
発行者 港北区スポーツ推進委員連絡協議会  
編集 港北区スポーツ推進委員広報委員会  
事務局 横浜市港北区大豆戸町26-1  
横浜市港北区役所地域振興課内  
電話 045-540-2238  
FAX 045-540-2245

## 第23回 港北区ペタンク大会を開催しました!

72チーム216名の参加者にお楽しみいただきました。

開催日時	平成30年11月11日(日)
会場	鶴見川樽町公園
参加者	72チーム(216人)
スポ進動員数	41人



(天候) 晴れ



おめでとうございます!

優勝した城郷地区のみなさん



### 大会結果

優勝	城郷 B (城郷地区代表)
準優勝	大倉山ハイム Z (大倉山地区代表)
第3位	大倉山ハイム A (大倉山地区・一般参加)
第4位	樽町親友クラブ (樽町地区・一般参加)

### 第23回港北区ペタンク大会優勝 ~優勝チームコメント~



本人写真左

城郷Bチーム 田中 淳

今回、スポ進OB2名と現役1名のチームで参加し、3年ぶりに優勝カップを城郷に持ち帰ることができました。私自身もスポ進は2年前に卒業しましたが、今も声をかけてもらい一緒にスポーツを楽しませて頂き、実行委員の皆様、関係各位には感謝の気持ちで一杯です。他の連合町内会では地区大会で勝ち抜いたチームが代表で参加していると聞きますが、城郷はまだ地区大会を開けるほど競技人口がいません。でも最近は町会でマイボールを買うところまでできて、少しずつ参加者の輪が広がっています。来年は、さらに一般参加者を増やすべく。。。おっとスポ進はもう卒業したんだ、この先の振興は現役の皆さんにお任せしたいと思います。

ペタンクはわりとシンプルなスポーツですが、今回試合を通してルールを新たに学びました。ひとつは、ビュット投げを3回失敗したら交替しますが、実際にボールを投げるのは最初にビュットを投げたチームだということ。もうひとつは、メニューの途中でビュットがコート外のさらに外の無効エリアに飛ばされた場合、残りの持ち球によって点数が決まること。えっ、そんなの知ってたよって? そうかあ、まだまだ修行が足りない城郷Bチームでした。

# 篠原地区健民祭

篠原地区スポーツ推進委員 酒井 章充



朝晩涼しさが感じられるようになった10月14日(日)、第41回篠原地区健民祭が武相学園で開催されました。

前日夜から降り続いていた雨が止んだのは午前6時前、お借りしたグラウンドには幾つも水たまりがあり、開催が危ぶまれる状況でしたが、昨年台風で開催を見送ったこともあり、幾つかの水たまりをスポンジで吸い取り、残った水たまりを避けて変則的な形でサイトを設定することで、予定より1時間

遅れの午前10時から何とかスタートに漕ぎ着けました。

グラウンドコンディションの影響で周回トラックを設定できず実施を見送った自治会対抗リレーと障害物競走を除き、12の演目について無事実施することができました。

昼休みには、来年開催のラグビーワールドカップ(決勝戦は日産スタジアム)に因み、区役所からお借りしたラグビーボールを使用し、ラグビーに親んでもらうパスワークの時間も設定し、小学生を中心に多くのお子さん達にラグビーの楽しさを味わって頂きました。

自治会対抗競技である玉入れをはじめ、買い物競争、○×△運だめし大会など、大きな怪我もなく楽しんで頂けたことと思います。はっきりしない天気にも関わらず 8町会約 600人の皆さんにご参加頂き、また来賓として、地区小中学校長、地元選出議員の方々、港北区長及び区役所地域振興課長にお越し頂き、本当にありがとうございました。

これからも、参加頂く地域の皆さんに楽しんで頂けるような健民祭を目指し、スポ進一同関連部門と連携して邁進して参ります。



# 大倉山地区健民祭

大倉山地区スポーツ推進委員 天満 尚二



2018年10月21日(日)大綱中学校で、地区18の町会・自治会全てが参加し、20の競技に述べ4,000人が参加する大倉山地区健民祭が、雲一つ無い秋晴れに恵まれ開催されました。

昨年は、当初開催予定日が雨、順延予定日が衆議院議員総選挙の投票日と、長い健民祭の歴史の中で初めて中止となった事から、参加各町会・自治会の今年への意気込みは大変なものでした。

競技種目においては、来年開催されるラグビーワールドカップをにらみ、ラグビーボールのパススピードを競う新競技「愛のパスつなげ」を新規に取り入れラグビーをアピールしたり、



「愛のパスつなげ!!!」

幼児に人気のあるエビ・カニックスダンスを玉入れに取り入れ、幼児とご家族に楽しんで頂くなど、従来から親しんでいる競技に加え、新しい試みも行いました。

大倉山地区健民祭は、今年で48回を迎えた、非常に歴史の長い健民祭です。継続は力なり。今後も改善の努力を惜しまず地域の皆様が参加しやすく、楽しんで頂けるよう、地域の方々と一緒に、関係者一同、頑張っまいります。



# 港北区とラグビー

城郷地区健民祭での取り組み



城郷地区スポーツ推進委員 荒木 和也

10月28日(日)小机小学校で開催された城郷地区健民祭において、ラグビーワールドカップ2019™の機運を盛り上げるため、

- ① 健民祭関係者に港北区オリジナルラグーシャツの着用(3種類)
- ② 子供を対象とした現役ラグビー選手によるパス回し体験
- ③ ラグビーボールを使用した競技の実施

を行いました。参加者から、「ラグビーをより身近に感じることができました。ラグビーワールドカップに向けて、ルールを学んでいきたい。」との声がありました。

今後も、港北区スポーツ推進委員による各種イベントにおいて、ラグビー普及に努めていきたいと思ひます。



現役ラグビー選手の指導によるラグビーパス回しの体験



競技に使用したラグビーワールドカップ2019™レプリカボール



ラグビーボールを使用したボール送り(メディシンボール)



港北区オリジナルラグーシャツ着用による競技風景(地区対抗リレー)

# 横浜マラソン2018動員報告

篠原地区スポーツ推進委員 三好 美穂



2018年の横浜マラソンは10月28日(日)に開催されました。マラソン日和でお天気に恵まれとても良かったです。

私たち港北区のスポーツ推進委員は出発前の給水のお手伝いを楽しみました。「こんなに良くしてもらえますね。」と言って喜んでお水を飲んでもらえて嬉しかったです。マラソンランナーの皆さんは、気さくで笑顔でステキでした。ゴールへの道のりは同じでも、マラソンはマイペースで走れるのがいいですね。

横浜の美しい街並みや景色を眺める余裕はあったでしょう

か。各団体のパフォーマンスを楽しめたでしょうか。途中の給水を全制覇した人はいるでしょうか。自己記録を決めて目指していた人は更新できたでしょうか。ランナーは長距離を走りきる健康な体に恵まれ日々の努力を継続する力があることは素晴らしいことです。また、走る姿を見ることはとても感動します。

感想は十人十色と思いますが、ランナーも応援の人も横浜マラソンに参加できたことは本当にはラッキーだと思います。来年の横浜マラソンも益々の盛り上がりがあること期待します。